

日本メンタライゼーション研究会第6回学術集会
会員自主企画募集要項

第5回学術集会から導入し好評をいただきました、会員が自主的に企画・運営をする会員自主企画プログラムを第6回学術集会もご用意いたしました。つきましては、会員自主企画を募集いたします。なお会員自主企画は、参加は非会員の方も参加可能ですが、応募者および企画内の登壇者は会員のみに限らせていただきます。応募をお考えでまだ会員になっておられない方は、入会申請を先にして頂き、会員に承認を受けた後にご応募ください。

【大会日時】

2027年2月20（土）・2月21日（日）

会員自主企画のプログラムは、2月20日（土）の10：45～12：45と、2月21日（日）の9：30～11：30の2つの時間枠があります。**時間枠の選択はできませんので、あらかじめご了承ください。**プログラムの詳細はホームページなどからご確認ください。

【目的】

会員自主企画のプログラムは、以下のような目的で開催いたします。

1. 会員間の交流の促進
2. ディスカッションによる理解・知識の補完
3. 学術集会テーマの共創的発展

興味関心を共有する会員同士の自主的なディスカッション・交流が深まることで、臨床家・研究者同士が緩やかにつながれるネットワークが作られ、そこからさらなる議論やアイデアが生まれるような場を創出していければと思っています。また1つのテーマについて興味関心を共有する会員同士が集中的にディスカッションをすることで、他の企画での理解をさらに補完・深化させられるのではないかと考えています。

【審査】

企画の採否は審査を経て決定いたします。上記目的に適った企画であるか、また特に症例・事例を用いた企画の場合、倫理面に十分な配慮がなされた企画となっているかが審査のポイントとなります。

【形式】

企画の形式は、シンポジウムやワークショップ、事例検討会、座談会などから、企画者にご提案頂きます。また、オンライン形式では行わず、対面形式のみでの開催となります。企画に用いる資料などは各自でご用意ください。

【申し込み方法】

- ① **会員自主企画申し込み用紙**に必要事項を記入してください。
- ② **企画内容抄録**をフォーマットに沿って作成してください（主にこの企画内容抄録が審査の対象となります。審査後、ご提出頂いた企画内容抄録を抄録集に掲載いたしますが、誌面の都合によりレイアウトやフォントなどの体裁を変更させて頂く場合があります。
- ③ 送付先：日本メンタライゼーション研究会運営委員会
(mentalization.office@gmail.com) 宛てに、上記のファイルをメールに添付してご提出ください。
メールのタイトルは、「【会員自主企画申し込み】 ○○○○（氏名）」のようにご記入ください。

※申し込みは企画者の代表 1 名がしてください。同じ企画を複数の企画者が申し込むことはできません。

【申し込み締め切り】

2026 年 11 月 15 日

2026 年 10 月 15 日

日本メンタライゼーション研究会運営委員会